

第4章 新潟市の農業農村整備

1 農業農村整備の概要

(1) 農地

本市の農地は、海岸沿いの砂丘部の畑と水田中心の平地部に大きく分けることができる。平地部は広大で海水面以下のいわゆるゼロメートル地帯に属する農地も多い。この地形的要因から、農業排水機場は24時間連続排水を行っており、その排水は農地のみならず、水害に脆弱な低平地に立地する都市の住民の財産・生命を守ることに重要な役割を果たしている。また、農業用水の供給も機械力への依存が大きい。

農地は阿賀野川、信濃川、小阿賀野川、中ノ口川等の主要河川によって水系ごとに分けられ、それぞれ農業農村整備事業推進の歴史や自然環境が異なるとともに、土地改良区についても多くが水系毎の区域を管理している。

農業農村整備事業については、農業競争力を高め効率的で生産性の高い基盤整備が求められている一方で、農地の持つ防災や生態系の保全、優れた農村景観の形成などの多面的機能を発揮するために環境との調和に配慮した実施が求められている。

(2) 土地改良区

新潟市を区域に含む土地改良区の賦課面積と組合員数

団体	設立年月	賦課面積 (ha)				組合員数	
		土地改良区全体		左の内新潟市分			
		田	畑	田	畑	全体	左の内新潟市分
亀田郷土地改良区	S 26. 11	3, 747	488	3, 747	488	4, 567	4, 567
西蒲原土地改良区	S 26. 3	18, 322	1, 003	12, 646	771	14, 274	9, 641
角田山ろく土地改良区	S 43. 8	0	145	0	145	336	327
角田焼山土地改良区	S 50. 8	6	103	6	103	328	325
白根郷土地改良区	S 27. 5	4, 477	679	4, 129	615	3, 567	3, 133
新津郷土地改良区	S 26. 11	3, 751	216	3, 543	210	3, 989	3, 617
早出川土地改良区	H 11. 4	3, 550	408	1	0	3, 631	88
木崎濁川土地改良区	H 11. 2	998	73	981	73	1, 616	1, 538
豊栄土地改良区	H 10. 2	2, 580	83	2, 553	82	2, 091	1, 923
葛塚土地改良区	S 34. 6	505	29	479	29	604	573
阿賀野川土地改良区	H 15. 2	5, 465	208	190	83	5, 051	671
豊浦郷土地改良区	S 25. 6	2, 608	93	1	0	2, 205	130
佐々木土地改良区	S 35. 11	758	2	52	0	665	176
合計		46, 767	3, 530	28, 328	2, 599	42, 924	26, 709

※ 平成 29 年 4 月 1 日現在の各土地改良区賦課面積(小数点以下四捨五入)、組合員数

2 農業生産基盤整備の現況

(1) ほ場整備

経営耕地面積の約9割を占める水田のほ場整備の状況は、平成27年3月末で50.3%となっており、新潟県全体の61.8%を下回っている。

このため、地域特性に応じたほ場整備を推進し、生産の効率化、担い手の育成と生産の組織化、農地中間管理事業による農地の集積及び集約により、更なる大区画化を図るとともに、高収益作物への転換を容易にするため、水田の汎用化についても推進していく。

同時に、自然豊かで潤いのある田園環境の形成を目指して、環境に配慮した工法や製品を導入し、多様な生物が生息できる水辺環境の保全、田園景観との調和等、多面的機能が発揮されるよう配慮する必要がある。

ほ場整備状況

	水田面積 (ha)	整備済面積 (ha)	率	汎用化水田 (ha)	率
			(%)		(%)
新潟市	28,500	14,326	50.3	10,386	36.4
県全体	152,400	94,161	61.8	73,867	48.5
全国	2,446,000	1,571,565	64.3	1,085,000	44.4

注1)新潟県農地部農地計画課調べ(平成27年3月31日現在)による。

注2)ほ場整備:「ほ場整備済み」とは、原則として標準区画(30a程度)以上で道路、用水路、排水路等が整備され、中・大型機械化体系の営農が可能なほ場をいう。

注3)汎用化整備面積:水田整備済みで、排水条件の良好な水田面積。(畑作が可能なように地下水位が低く、地表水の排除が良好な水田)

(2) 排水施設整備

基幹的排水施設整備

新潟市管理排水機場一覧

施設名	葛塚排水機場	須戸排水機場	濁川排水機場	南浜排水機場	両村囲排水機場	飯山排水機場
管理委託先	葛塚土改	木崎濁川土改	木崎濁川土改	木崎濁川土改	葛塚土改	阿賀野川土改
稼働年次	S59	S57	旧S39・新S61	S57	S61	H9
原動機種別	モーター1台 ディーゼルエンジン 1台	モーター2台	モーター2台	モーター2台	モーター2台	モーター2台
区名	北区	北区	北区	北区	北区	北区
施設名	蔵岡排水機場	本所排水機場	鮭川排水機場	水田揚排水機場	東部排水機場	曲通排水機場
管理委託先	亀田郷土改	亀田郷土改	新津郷土改	新津郷土改	新津郷土改	西蒲原土改
稼働年次	H3	H2	H22	H1	H16	旧S48・新H3
原動機種別	ディーゼルエンジン 3台	ディーゼルエンジン 3台	モーター2台	モーター3台	モーター2台	モーター6台
区名	江南区	江南区	秋葉区	秋葉区	秋葉区	南区

施設名	旧広通江 排水機場	田潟排水機場	鎧潟排水機場	旧木山川 排水機場	升潟排水機場
管理委託先	西蒲原土改	西蒲原土改	西蒲原土改	西蒲原土改	西蒲原土改
稼働年次	旧 S 54・新 H 8	旧々 S 46・旧 S 51・新 H 8	旧 S 38・新 H 4 新々 H 5	旧々 S 33・旧 S 51・新 H 3	旧 S 53・新 H 9
原動機種別	モーター 8 台	モーター 6 台	モーター 13 台	モーター 6 台	モーター 6 台
区名	西区	西区	西蒲区	西蒲区	西蒲区

(3) 平成 28 年度農業基盤整備事業の実績

農業基盤整備事業において、市営事業の平成 28 年度実績を表-1 に、市がその一部を助成及び負担した事業の平成 28 年度実績を表-2 に、本市に関する国営、県営事業の平成 28 年度末の進捗状況を表-3 に示した。

表-1 市営農業生産基盤整備事業

(単位：千円)

事業種目	件数	事業概要	事業費	市費
農村振興総合基盤整備事業	1	巻地区	71,381	22,381
田んぼダム利活用促進事業	—	田んぼダム取組地区 13 地区 効果検証委託 1 地区	4,033	4,033
農道維持管理支援事業	—	砕石 1,041 m ³	8,683	8,683
農業水利施設保全合理化事業	—	排水樋門更新 1 式 水位計更新 1 式	31,684	22,539
農業施設保全強化対策事業	1	農道台帳作成 L=6.90 km	9,375	9,375
農業基盤整備促進事業	18	排水路整備 L=1,104.9m	51,307	26,220
農地耕作条件改善事業	2	排水路整備 L=150.0m	15,101	7,601
計			191,564	100,832

表-2 主な農業生産基盤整備事業等への市の助成及び負担

(単位：千円)

事業種目		地区数	対象 事業費	補助・ 負担額
補助 金	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（岡田中新田）	1	76,530	76,530
	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（小向水田）	1	14,400	14,400
	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（角田山ろく）	1	6,500	6,500
	農業土木支援事業	38	49,935	24,936
	団体営基幹水利施設ストックマネジメント事業	6	232,696	23,270
	団体営地域農業水利施設ストックマネジメント事業	1	52,000	5,200
	農業基盤整備促進事業	8	199,320	9,728
	農地耕作条件改善事業	1	42,070	2,103
	ほ場整備促進活動事業	7	34,234	5,530
	用排水路安全施設整備支援事業	5	11,000	3,960
	債務負担設定済分土地改良事業	3	—	16,754

負担金	国営土地改良事業	2	—	125,048
	県営かんがい排水事業	3	181,934	13,771
	県営流域水質保全機能増進事業	1	2,000	200
	県営ため池等整備事業	3	261,500	20,920
	県営農地防災排水事業	4	962,883	58,372
	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	1	308,028	30,803
	県営地盤沈下対策事業	3	1,617,819	142,300
	県営農道整備事業	1	97,400	24,350
	県営ほ場整備事業	13	5,109,510	386,028
	国営造成施設管理体制整備促進事業	6	164,396	26,700
	ほ場整備促進活動事業	2	3,920	1,960
	債務負担設定済分土地改良事業	5	—	9,734
	土地改良施設維持管理適正化事業	1	—	500

表－3 平成28年度新潟市関係主な農業生産基盤整備事業進捗状況 (単位：ha, 百万円, %)

事業名	事業主体	地区名	着工年度	総事業費	受益面積	28年度まで	進捗率
国営かんぱい	国	新川流域	H18	31,000	(13,782) 19,778	23,840	76.9
		新川流域二期	H26	22,000	(13,620) 19,535	2,840	12.9
		加治川用水	H24	27,000	(28) 6,121	9,720	36.0
水利施設整備 (かんがい排水)	県	阿賀野川右岸1期	H21	8,389	(151) 1,058	1,846	22.0
		西蒲原排水4期	H8	16,100	(2,789) 3,830	13,274	82.4
		亀田郷第2	H20	2,012	(448) 448	2,012	100.0
		阿賀野川右岸第3	H26	2,124	(329) 972	164	7.7
水利施設整備 (基幹ストック)	県	亀田郷	H26	1,251	(1,265) 1,265	369	29.5
農地保全整備 (地盤沈下対策)	県	新潟南部8期	H21	4,280	(3,317) 3,317	3,337	78.0
		西蒲原2期	H24	2,680	(6,123) 7,486	1,442	53.8
		亀田郷阿賀	H28	2,487	(1,002) 1,002	102	4.2
農地保全整備 (ため池等)	県	針ヶ曾根	H25	217	(1,279) 1,279	150	69.1
		四ツ合	H25	192	(1,221) 1,221	138	71.9
		沢海揚水機場	H27	108	(2,590) 2,590	24	22.2
一般農道整備	県	中郷屋	H10	1,182	(360) 360	1,182	100.0
農地保全整備 (国営附帯県営 農地防災)	県	白根郷第3期	H13	2,071	(4,930) 5,360	1,691	81.7
		白根郷第4期	H15	1,804	(4,930) 5,360	885	49.1
		白根郷第5期	H27	2,216	(4,930) 5,360	57	2.6

農地整備事業 (経営体育成 基盤整備)	県	両新	H14	5,022	(222)	222	4,469	89.0
		羽黒	H17	384	(32)	32	350	91.1
		羽黒2期	H18	917	(48)	48	828	90.3
		河間三ツ門	H18	1,973	(133)	133	1,708	86.6
		巻東町	H22	1,522	(77)	77	1,185	77.9
		小吉	H19	3,123	(205)	207	2,796	89.5
		小中川	H19	2,280	(8)	140	2,225	97.6
		道上	H20	874	(53)	53	811	92.8
		道上2期	H21	1,500	(92)	92	1,358	90.5
		上泉	H22	719	(1)	46	687	95.5
		本町	H24	1,243	(1)	81	791	63.6
		打越	H27	3,507	(189)	192	394	11.2
		福島	H28	1,081	(64)	64	163	15.1

注1) 平成29年度農業農村整備事業管理計画による。

注2) 受益面積欄の()は、新潟市分を示す。

3 農村環境整備の現況

(1) 農村環境改善センター

農村総合整備モデル事業の一環として、(2)の地域研修センターとともに、地域全体のコミュニケーションの場として建設された。

名称及び位置	施設	構造	竣工
新潟市大江山農村環境改善センター 新潟市江南区細山401番地	多目的ホール、大会議室、小会議室、大研修室、小研修室、料理実習室、図書資料コーナー、談話コーナー	R C 2 階建 延床 1710.44 ㎡	昭和56年11月
新潟市黒埼農村環境改善センター 新潟市西区金巻746番地3	多目的ホール、大会議室、小会議室、第1大研修室、第2大研修室、料理実習室、談話コーナー	R C 2 階建 延床 1279.32 ㎡	昭和61年8月
新潟市横越農村環境改善センター 新潟市江南区沢海3丁目1番30号	多目的ホール、大会議室、第1小会議室、第2小会議室、大研修室、料理実習室、図書資料コーナー、談話コーナー	R C 2 階建 延床 1497 ㎡	昭和58年6月
新潟市岩室農村環境改善センター 新潟市西蒲区和納2丁目21番1号	多目的ホール、大会議室、第1小会議室、第2小研修室、料理実習室、談話コーナー	R C 1 階建 延床 1161.50 ㎡	平成7年3月
新潟市潟東農村環境改善センター 新潟市西蒲区三方1番地	多目的ホール、第1大会議室、第2大会議室、第1小研修室、第2小研修室、料理実習室、談話コーナー	R C 2 階建 延床 1112.80 ㎡	昭和55年7月
新潟市月潟農村環境改善センター 新潟市南区西萱場1069番地	多目的ホール、第1小研修室、第2小研修室、郷土物産資料室、談話コーナー	R C 2 階建 延床 1014.91 ㎡	平成2年11月

新潟市巻農村環境改善センター 新潟市西蒲区福井 3975 番地 1	多目的ホール, 小会議室, 第 1 大研修室, 第 2 大研修室, 第 3 大研修室, 料理実習室, 談話コーナー	R C 2 階建 延床 908 m ²	平成 8 年 4 月
--------------------------------------	---	-----------------------------------	------------

(2) 地域研修センター

名称及び位置	施設	構造	竣工
新潟市新保地域研修センター 新潟市秋葉区新保 1747 番地	ホール, 大広間, 研修室, 料理実習室	木造 1 階建 延床 324 m ²	昭和 56 年 3 月
新潟市鎌倉地域研修センター 新潟市秋葉区鎌倉 273 番地 1	ホール, 大広間, 研修室, 料理実習室	木造 1 階建 延床 256.3 m ²	昭和 62 年 10 月
新潟市木津地域研修センター 新潟市江南区木津 2 丁目 3 番 28 号	大広間, 小広間, 研修室	鉄骨 1 階建 延床 299.58 m ²	昭和 62 年 9 月

(3) 平成 28 年度農村環境整備の実績

市営農村環境整備事業の平成 28 年度実績を表-1 に, 農村環境整備事業に対し市がその一部を助成及び負担した平成 28 年度実績を表-2 に示した。

表-1 市営農村環境整備事業

(単位: 千円)

事業名	件数	事業概要	事業費	市費
農村排水等整備事業 (市単)	4	用排水路等整備 63.0m 排水樋門改修 1 式	6,569	6,569
田園環境保全事業 (美しい農村づくり)	1	美しい農村づくり事業モデル地区事業評価資料作成業務委託	3,492	3,492
環境用水利活用促進事業	1	舞潟揚水機場～鳥屋野潟 (又は親松排水機場)	10,558	10,558
計	4		20,619	20,619

表-2 主な農村環境整備事業等への市の助成及び負担

(単位: 千円)

事業名	地区数	対象事業費	補助・負担額等
水利施設整備事業 (県営流域水質保全機能増進事業)	1	2,000	200
多面的機能支払交付金事業	187	1,575,653	1,575,653
用排水浄化対策事業	8	—	17,029

(4) 多面的機能の維持発揮

農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しているが、農業者の高齢化、担い手不足により、多面的機能の発揮に支障が生じつつある。

このため、地域資源の適切な保全管理や多面的機能を維持・発揮するための地域の共同活動に対し支援を行った。

平成28年度の多面的機能支払の区別の取組み実績を表－1に、区別のカバー率実績を表－2に示した。

表－1 多面的機能支払交付金取組み面積

	農地維持支払				資源向上支払							
	組織数	交付金算定の対象農用地面積			地域資源の質的向上のための共同活動				施設の長寿命化のための活動			
		合計 (ha)	田	畑	組織数	合計 (ha)	田	畑	組織数	合計 (ha)	田	畑
北 区	3	4,141.24	4,029.58	111.66	3	3,887.03	3,788.35	98.68	3	3,455.56	3,358.65	96.91
東 区	4	231.04	206.97	24.07	4	231.04	206.97	24.07	1	203.11	183.71	19.40
中央区	1	61.10	59.58	1.52	1	61.10	59.58	1.52	1	61.10	59.58	1.52
江南区	5	3,219.98	2,944.35	275.63	5	3,219.98	2,944.35	275.63	5	2,323.27	2,110.21	213.06
秋葉区	35	3,366.27	3,230.69	135.58	35	3,366.27	3,230.69	135.58	13	1,547.91	1,481.00	66.91
南 区	17	5,367.67	4,995.13	372.54	16	5,335.63	4,966.27	369.36	13	5,135.75	4,796.81	338.94
西 区	37	3,172.17	2,882.45	289.72	32	3,027.32	2,757.64	269.68	25	2,688.53	2,435.05	253.48
西蒲区	85	7,190.19	6,895.11	295.08	82	7,070.02	6,779.55	290.47	37	3,959.60	3,731.60	228.00
合 計	187	26,749.66	25,243.86	1,505.80	178	26,198.39	24,733.40	1,464.99	98	19,374.83	18,156.61	1,218.22

表－2 多面的機能支払交付金取組みカバー率

区	耕地面積 (ha)	農用地面積 (ha)	活動区分	平成28年度	
				農用地面積に対する交付対象面積 (ha)	カバー率 (%)
北区	4,210	4,422	農地維持	4,141	93.6
			資源向上(共同)	3,887	87.9
東区	671	705	農地維持	231	32.8
			資源向上(共同)	231	32.8
中央区	446	468	農地維持	61	13.0
			資源向上(共同)	61	13.0
江南区	3,363	3,532	農地維持	3,220	91.2
			資源向上(共同)	3,220	91.2
秋葉区	3,490	3,666	農地維持	3,366	91.8
			資源向上(共同)	3,366	91.8
南区	5,656	5,940	農地維持	5,368	90.4
			資源向上(共同)	5,336	89.8
西区	3,903	4,099	農地維持	3,172	77.4
			資源向上(共同)	3,027	73.8
西蒲区	7,851	8,246	農地維持	7,190	87.2
			資源向上(共同)	7,070	85.7
合計	29,590	31,078	農地維持	26,749	86.1
			資源向上(共同)	26,198	84.3

注1) 耕地面積は農林業センサス2015 (センサスの新潟市耕地面積は29,588ha)

注2) 農用地面積の合計は、新潟市の農林水産業農用地利用計画面積 (平成28年12月31日現在)

農用地区域のうち、農地+採草放牧地の面積

※各区の農用地面積は、農林業センサス耕地面積の換算値